朗和市政參事會宛
軟住局長よりの返書(一)

以下歌田に立ち寄り報道する書簡は先般出參事會より軟住所関鎮に関し寄付市町村人中請書を提出したのに対するマイヤー市長より議長福永氏宛の返信である。

貴下の八月八日附御書面に対する返事が今日遅延引した事を御寛恕願ひ度い。

参綱存在する定住計画に関する問題の解決は軟住局及所内住民が互に信頼し合ひ協力を被いて討議すると云ふ寄の成功を促進し得ると固見の中に於てのみなし得る事と信ずる者であるが貴下も同感の事と思ふ此の意味に於て貴下の市提案が大体適切で且つ協調的精神に立脚する点実に感服の至りである。

然し乍ら吾々の方への中には根本的に相異がある。定住不可能の理由で或歌の家族なり個人なりが所内に残留するだらうとの御意見には同意出来ない。

定住に際し或家族は他の家族よりも優雅な問題に直面する。但し吾々は今日迄吾吾の取扱つた如何なる定住問題も解決する事が出来たし吾々の為し得る最善の便宜を図てすれば過去の成功を証明し得ると固見の完全な自信を有するものである。既に声明された開鎖期日後は所内に残留する者は一人も居ないだらう。

以上を前提として貴下提案の各項目に立ち簡単に御意見を加へやう。

朗和時報

子供の行儀は先づ家庭に要望

朗和学校は理事とか父兄代表等少数者の学校ではない。子弟を送る全父兄のものである事実を忘れてはならぬ。早朝時外部で果敢府の設けて呉れた公立学校とは有難は勿論設立の根本事情が特殊なのである。故に此の事は決して学童の勉学態度が如何であつてよいと云ふのではない。米婦人を含む教師側より注意を再三受けたが尚も教師に不従順な面白な生徒の妨害者は懲んで欲しい。

先生にも注意して頂くが父兄の協力を切望す。

予定より早く閉鎖された
比良川の町とポストン第一二館府

比良川の町館府及ポストン第二館府は閉鎖期日として予定されて居た十月一日より二日前の九月廿八日に閉められた。又ポストン第三館府残留者四家族加古八日に閉鎖する予定であつた。

ポストン第一館府は一九五九八名第三館府一七九五名であつたがポストンは八月十八日以後三三九三名が移転した事になる。

ポストンより移転せる人々の外に第二館府より七八名第三館府より一三一名が第一館府に移転した。比良川の町から八七名が五の町に移つた。之等移住者は数週間内に移転する筈である之等移住者の多数は流産後者で加州より換助許可の来るのを待つてゐる他の移住者は夫人許可を待つパローリー石住仮選者等者及大家族で住宅のない人々である。

人口の最も多かつた時比良川の町は五〇九七人ポストン第二館府四〇五〇人第三館府四〇〇人であつた。

比良川の人口は一六三人名の以前ポストン第一館府は十二月一日以前に閉鎖予定である。

仮選別車で西議長去る

一昨日の仮選別車で例の如く別れの涙の洗礼の中を出発した。

涙ぐむ人々の中に参事会福永議長及区長会林幹議長の二人が居た。別れに際して所内の皆々に宜しく最後まで頑張れないのが残念であるとの伝言であつた。

近く開業の内田ドクター

朗和病院で献身的に病人の為尽して来れた内田ドクターは先般須市に仮選した加日下五区所の医務所の看護所に奉走中であるが之も近く実現する筈である。内田ドクターは此処に移つて医業を再開する予定になつて居る。

外部定住欄

全二世兵家族住宅

京港＝政府公衆住宅局は転住所より京港湾地方に帰還を希望する二世兵士の全家族を収容するに充分なる住居を提供して居る。リッチモンド及マリン両郡に亘る之等住居は全部家具附である。

リッチモンドのアパートメントは寝室なしの家賃毎一弗五十仙、一寝室付世帯一弗五十仙、二寝室付世帯一弗三十仙、三寝室付は四十三弗である。兵士家族が之等アパートメントに入るには到着才一番を先づ主府のホステルに宿をとり翌日転住局員に依り当局と交渉される事になつて居る。マリン郡の住居はソーサリトの直ぐ北に續き寄宿舎式である。

外部定住と年金請求変更

戦死兵士の両親が立退者である場合恩給金の請求に対し帰還兵管理局では拒絶の態度を採り来つた。現在転住計画中の之等両親は右請求を上告する様な事はすべきでない。間も無く転住所は閉鎖され各人出所転住するのであるから寝室なしの事情は自然変更されるからして更めて其節請求を提出するのが得策であろう。帰還兵管理局長オマーブラッドレー将軍より転住局への書簡に依ると今日迄戦死恩給金請求が転住所内に在る立退者に拒絶されたのは彼等が政府に依り支給を提

を提供されて居る者で恩給の意味からして政府が重視して扶助する必要なきものと認めた結果である由、外部定住は勿論状態を変更し若し扶助者の資格を依然として所有する者は新に請求書を提出すべきである。詳細は住民の之に要する申込書は当州リッドルラックの帰還兵管理部支配人から書面を以て取り寄せる事が出来る。

布市住宅及就職案内

布市＝農業方面に於ける労働者需要は今日其の頂点に達した。転住局の報告に依ると季節労働者の需要は刻下の供給状態を遥に越過してゐる。住宅を提供された家族達の仕事口は其程でもないが最近新規の同じ仕事は九月に生れ勿論米國市民であるがローヨラ大学に於て法学を学び二九年以来加州に於て弁護士開業のお可を得てゐる。そして同年から立退当時迄引續き同事務所をもつて居た。

彼は南スプリング街二五七のワイリン及ティー法律事務所と提携してゐる。

武藤氏近況

開戦以前武藤兎雄は市俄古で軍需工場に二ヶ年働き後羅府に帰還製絲工として就職す。三ヶ月レイスの自宅が空きさびしい家族を呼ぶ筈である。

ミルオーキー定住研究会

閉鎖近く委員出所者の為ミルオーキー定住聯盟は同市のホスデルに於て特別集会を催したグラナダ出身の佐藤正夫は最近の太平洋岸旅行に付て語り二世参事会長南サムは同地出所者の直面する諸問題の討議をなした。マンザナ出身仁科半二雄夫人は当夜のソーシャル方面の面倒を見た。

才三十九歴の福山翁の決意

散髪の心配無用

コアプの理髪店が先月一杯で閉鎖したがセンターの住民が下手な面家の頭の為にのばし放題にも出来ず之には住民も非常に弱つて居た。が世九歴の福山氏が世九一八Aで住民の為め最后迄散髪して呉れる事となつた。

金婚式御禮

岡山県都窪郡茶屋町出身下野ウサ夫人（当十三才）の葬儀並に通夜に対し参列並に御同情を寄せられたる方々に対し喪主下野虎之助氏同英雄夫は最近の太平洋岸旅行に付て語り二世参事会長南サムは同地出所者の直面する諸問題の討議をなした。マンザナ出身仁科半二雄夫人は当夜のソーシャル方面の面倒を見た。

才三十九歴の

福山翁の決意

散髪の心配無用

コアプの理髪店が先月一杯で閉鎖したがセンターの住民が下手な面家の頭の為にのばし放題にも出来ず之には住民も非常に弱つて居た。が世九歴の福山氏が世九一八Aで住民の為め最后迄散髪して呉れる事となつた。

金婚式御禮

岡山県都窪郡茶屋町出身下野ウサ夫人（当十三才）の葬儀並に通夜に対し参列並に御同情を寄せられたる方々に対し喪主下野虎之助氏同英雄夫は最近の太平洋岸旅行に付て語り二世参事会長南サムは同地出所者の直面する諸問題の討議をなした。マンザナ出身仁科半二雄夫人は当夜のソーシャル方面の面倒を見た。

才三十九歴の